他にもイロイロ♪ 有田市の支援制度

有田市支援制度詳細
（https://wakayama-aridaiju.jp/）
上記サイトのページ下部参照

	制度名・問合せ	概要	補助金及び補助割合
すまい	**三世代定住等支援事業** ●経営企画課／TEL：0737-22-3731	こども世帯が市内の親世帯と同居または近居するために住宅を取得する場合、住宅取得費用の一部を助成	住宅の新築、増築、取得に要した費用の1／2 （上限 20 万円）
すまい	**住宅リフォーム工事費補助事業** ●都市整備課／TEL：0737-22-3619	市内の住宅で、市内の施工業者に依頼して住宅のリフォーム工事を行う場合、その経費の一部を補助	補助対象となる工事費（消費税を除く）の 20%を補助金として交付 （上限 20 万円）
しごと	**創業支援補助金** ●産業振興課／TEL：0737-22-3624	市内で創業する場合、創業時に係る経費の一部を補助	①店舗等借入費 ②設備費など 上記創業に係る経費の 3 ／ 4 以内（上限 50 万円）
しごと	**魅力発信動画等製作補助金** ●産業振興課／TEL：0737-22-3624	市内の中小企業者、個人事業主等が、自社の PR 動画・ホームページ・パンフレット等を作成する経費の一部を補助	①会社紹介動画、パンフレット ②製品等の販売促進動画、カタログ、パンフレット ③ウェブサイトの開設、改良 ④インターネットショップ出店の場合の初期費用 上記製作に係る経費の 1 ／ 2 以内 （上限 30 万円）
しごと	**販路開拓支援事業補助金** ●ふるさと創生室／TEL：0737-22-3648	市内の中小企業者等の販路拡大活動を支援	①県外、海外で開催される展示・商談会等への出展・参加に係る経費の 1 ／ 2 以内 （上限 10 万円、海外 20 万円） ②海外及びインバウンド向けを対象とした販路開拓事業に係る経費の 1 ／ 2 以内 （上限 10 万円）
生活	**一日ドック** （人間ドック・脳ドック）助成制度 ●健康課／TEL：0737-22-3512	国民健康保険及び後期高齢者医療保険加入者に、一日ドック費用の一部を助成（年齢・加入期間の要件有）	人間ドックは上限 2 万 5 千円 脳ドックは検査費用の 8 割 （上限 3 万 5 千円）を助成
生活	**一般不妊治療** ●保健センター／TEL：0737-82-3223	一般不妊治療について費用の一部を助成	保険適用の不妊・不育治療費の自己負担分及び保険適用外の人工授精・不育治療に係る自己負担分を助成 （1 年度上限 3 万円、継続 2 年間で合わせて上限 6 万円）

嬉しいコメントが届いています

節目に寄り添ってくれてうれしい！

今年から小学校に入学する子どもがいて、その準備にお金がかかるところ、市から入学お祝い金として支援してくれるという話を聞いて、すごくありがたく思います。

また、中学校に入学するときにも支援してくれて、高校卒業まで医療費もかからないということで、子育てしやすいまちだな、と感じました。

感謝の気持ちを伝えるってステキ♪

人生の節目となるときに、いろんな支援をしてくれる「Marry You」ってすごくうれしいし、とっても助かります。また結婚を機にこれまでお世話になった方への感謝の気持ちを伝える機会もいただけて、これからどんなものを誰に贈るか、二人で楽しみながら決めていければと思います。

和歌山県と都会の暮らしを比較

都会よりも給料は低いですが、物価、特に家賃が安いです。

生活全体のことを考えると、有田市での暮らしは比較的自由に使えるお金が多くあります。

	〔和歌山〕	〔全国平均〕	〔大阪〕
大学卒平均初任給	**193,500円**	200,000円	210,100円
25-29歳の平均月給	**263,400円**	259,400円	285,200円
家賃平均月額	**41,094円**	55,609円	55,614円
平均純貯蓄額	**1,356万円**	1,031万円	948万円
消費者物価地域差指数	**99.2**	100.0	99.7

引用資料
令和元年賃金構造基本統計調査【企業規模10人以上】（厚生労働省）・平成30年住宅・土地統計調査（総務省統計局）
平成26年全国消費実態調査【二人以上の世帯】（総務省統計局）・令和元年小売物価統計調査（総務省統計局）

土地が安く、マイホームでゆったり暮らせます。

	〔和歌山〕	〔全国平均〕	〔大阪〕
1㎡当たり住宅地平均価格	**36,200円**	52,317円	150,700円
土地付住宅平均建築費	**3,839万円**	4,257万円	4,486万円
持ち家の平均延べ面積	**124.4㎡**	119.9㎡	101.8㎡
持ち家比率	**73.0%**	61.2%	54.7%

引用資料
令和2年都道府県地価調査(国土交通省)・令和元年度フラット35利用者調査（住宅金融支援機構）
平成30年住宅・土地統計調査（総務省統計局）

人口10万人当たりの一般診療所数は全国1位！

	〔和歌山〕	〔全国平均〕	〔大阪〕
人口10万人当たりの医師数	**302.1人**	246.7人	277.0人
人口10万人当たりの一般診療数	**106.1ヶ所**	81.3ヶ所	96.9ヶ所

引用資料
平成30年医師・歯科医師・薬剤師調査（厚生労働省）・令和元年医療施設調査（厚生労働省）

●待機児童数／有田市 0人

全国平均265人・大阪348人・和歌山35人

引用資料
R2.4.1厚生労働省記者発表資料

●令和6年度 統合新中学校「有和中学校」開校！

最先端の教育設備はもちろん、一人ひとりの個性に寄り添う学校をめざします。

有田市に住んでみていかがですか？

2014年／愛媛県八幡浜市から移住〔Ｉさん夫婦〕

自然がいっぱい感じられますし、国道までも近いので買い物に行くのも車で５分と生活するのに特に不便さを感じませんね。近くにファーストフード店やお寿司のチェーン店もあり、子どもと連れて出かけることが多いです。子どもたちも天ぷらやシラス、海苔など地元の名物が大好物。中でもやっぱり有田みかんは格別です。

2015年／愛知県高浜市から移住〔Ｙさん夫婦〕

子どもが小さいので、休みの日はもっぱら公園で過ごすことが多いです。少し足を延ばせば海もあるので、自然の遊びは事欠きません。また、ごはんが美味しく、魚や野菜すべてが新鮮ですよ。移住前と比べてご近所づきあいは濃くなりますが、その分子どもたちは安全だし、ご近所さんから釣った魚や作った野菜を貰うことも多く、皆いい人なので、楽しく過ごせています。

有田市の場所

結婚するなら有田市で

みかんの花ことばの一つに「花嫁の喜び」があります。毎年、花が咲き、実を結び、果実が成長するよう、「結婚」「妊娠・出産」「子育て」「自立」の各ステージで、まちの希望を担う子ども・若者・子育て世帯に積極的な支援を展開し、定住につなげるとともに、市外から有田市への移住を促進します。

#有田市二人の未来応援 パッケージ Marry You［マリー・ユー］

結婚 ｜ 妊娠・出産 ｜ 子育て ｜ 子どもの自立

結婚

結婚をお祝い！

新婚世帯の住居に関する経費（新築・家賃・引越等）を支援し、結婚新生活のスタートを支援します。

30万円（上限）

引越代・家賃（上限3ヶ月分）・新築などが対象

支給要件
- 婚姻届の提出時、夫婦とも39歳以下
- 補助申請する年度の前年度1月～申請年度3月までの間に婚姻届を提出された方
- 申請時、有田市に住所を有する方

結婚新生活支援補助金（経営企画課 TEL0737-22-3731）

お世話になった方に感謝の気持ちを込めて

結婚を機に、新婚夫婦からお世話になった方へ感謝の気持ちを、有田市の産品として贈呈します。

1万円（1組）までの産品（贈呈カタログから選定）

支給要件
- 婚姻届の提出時、夫婦とも39歳以下
- 婚姻届から1年以内に申請が必要
- 申請時、有田市に住所を有する方

結婚祝贈呈事業（経営企画課 TEL0737-22-3731）

妊娠・出産

妊娠中・産後のママを応援！

妊娠中や産後の困りごとを地域の力でサポートします。協賛事業者が提供するサービスをチケットで利用できます。

2万円（妊娠時）　3万円（出産時）のチケット配布

支給要件
- 妊娠届、出生届時にチケットを配布
- チケットは妊娠時「妊娠から出産まで」、出産後「子どもが１歳になるまで」利用可能

スマイルチケット（保健センター TEL0737-82-3223）

出産をお祝い！

これからの未来を担う大切な子どもの健やかな成長を願い、誕生をお祝いします。

10万円（1人目）　30万円（2人目）　50万円（3人目～）

支給要件
- ３カ月以上有田市に住所を有する方
- 出産した子の最初の住民登録が有田市であること
- 出生日から１年以内に申請が必要

出産支援事業（健康課 TEL0737-22-3514）

子育て

高校卒業まで医療費無料！

令和３年度より医療費無料化を高校卒業まで拡充、子どもが安心して医療を受けられる環境を整備します。

医療費無料

支援要件
- 0歳～高校3年生まで医療費無料
- 子ども（乳幼児）医療費受給資格証が必要。お持ちでない方は申請が必要

子ども・乳幼児医療費助成事業（福祉課 TEL0737-22-3524）

安心してお仕事応援！

病気やけがなどで保育所や学校に行けない子どもを、有田市立病院において無料でお預かりし、子育てと就労の両立を支援します。

病児保育無料

支援要件
- 保護者が就労、傷病により家庭での保育が困難な場合、生後６ヶ月～小学６年生までの病児を無料で保育
- 事前登録が必要（緊急の場合を除く）

病児保育無料
（福祉課 TEL0737-22-3524・市立病院病児保育室TEL0737-23-8051）

入学をお祝い！

小学校・中学校に入学する新たなステージを迎えた子育て世帯を応援します。

10万円

支給要件
- 小・中学校に入学する子どものいる保護者
- 5月31日までに申請が必要
  ※原則5月1日に有田市に住所を有する方

小・中学校入学祝金支給事業（福祉課 TEL0737-22-3524）

子どもの自立

若者の定住をサポート！

有田市に住む就業・起業する若者の定住を促進するため、奨学金返還されている方を支援します。

- 奨学金返還額の1/2　**12万円（上限）**
- 市内事業所へ就業・起業の場合、４年目から返還額の10/10　**20万円（上限）**

支給要件
- R3.4.1以降、奨学金を返還し始めた方
- 有田市に住所を有し、起業・就業している方
- 各年度1月10日まで認定申請が必要
- 29歳になる年度まで毎年支援

奨学金返還支援助成事業（経営企画課 TEL0737-22-3731）

住まい

空き家・空き地バンク事業

（以下、「市バンク」）

有田市内の空き家・空き地をホームページ上で紹介し、市外からの移住希望者とのマッチングを促進します。

経営企画課 TEL0737-22-3731

空き家の購入・改修を支援！

市バンクを介し、空き家を購入・改修する場合、その費用の一部を支援します。

- 購入費用の1/2　**50万円（上限）**
- 改修費用の2/3　**80万円（上限）**
- 義務教育課程の子どもを持つ世帯・世帯主40歳未満の世帯はそれぞれ　**100万円（上限）**

空き地への新築費用を支援！

市バンクを介し、空き地を購入し新築する場合、その費用の一部を支援します。

- 新築費用の1/30　**50万円（上限）**
- 市内事業所を活用した場合 新築費用の1/20　**70万円（上限）**
- 義務教育課程の子どもを持つ世帯・世帯主40歳未満の世帯はそれぞれ上限50万円上乗せ
  - （市内事業所を活用しない場合）**100万円（上限）**
  - （市内事業所を活用する場合）**120万円（上限）**

空き家のお片づけ費用を支援！

市バンクに登録できる空き家の家財道具等を処分する際に、その費用を支援します。

- 市バンクに登録できる空き家の家財道具等処分費用の10/10　**10万円（上限）**

仲介手数料を支援！

市バンクを介し、空き家・空き地を購入等する場合、それに係る仲介手数料の一部を支援します。

- 仲介手数料の1/2
  ※和歌山県宅地建物取引業協会加盟業者の仲介に限る　**5万円（上限）**